

2025年度 環境行動計画

2025年4月1日
近畿エクスプレス株式会社
代表取締役 川田 洵

1. 現状の環境保全活動への取組状況

認証基準大項目		取組状況（課題・取組改善策を含む）
1	環境保全のための 仕組み・体制の整備	・環境方針を策定している。 ・環境保全管理者および推進体制を定めている。 ・従業員に対して環境関連法規制の内容を伝達している。
2	エコドライブの実施	・燃費目標は未達であるが目標値の70%以上を達成している。 ・ドライバーの環境意識にはバラツキがあるため指導等が必要である。
3	低公害車の導入	・大型車で低燃費かつ低排出ガス認定車は導入している。 ・中・小型車の低公害車の導入率は低い。 ・ディーゼル車以外の低公害車は導入していない。
4	自動車の点検・整備	・点検・整備ともに計画通り実施している。 ・オイル交換基準の見直しを行なった。
5	廃車・廃棄物の排出 抑制、適正処理および リサイクルの推進	・廃棄物の処理は適正に実施している。（廃車の発生はなかった。） ・従業員への教育も適切に実施している。
6	管理部門（事務所） における環境保全の推進	・従業員に対する環境教育を適切に実施している。 ・廃棄物分別の徹底、不要照明の消灯などは実行できている。 ・エコマーク製品の購入は出来るだけ努力をしている。 ・廃棄物発生量の把握にまれに漏れがある。

2. 目標

目 標	目標値（できれば測定可能なもの）
燃費向上	対前年比：1%向上 事業所平均燃費：2.72 km/L 以上
二酸化炭素排出量の削減	対前年比：1%削減 車両からの排出量：2,2244,595kg-CO ₂ 以下

3. 目標達成に向けた取組内容

具体的な取組内容	
(1) 燃費の月次実績の公表、個別指導の実施 ① 優秀ドライバーを表彰する。 ② 目標達成率が悪いドライバーを指導する。 (2) グループ活動の実施 ① 班会議のテーマにエコドライブを盛り込む。 ② 班ごとのエコドライブリーダーを決めて進める。 (3) アイドリングストップの徹底 ① 蓄熱マットを導入する。 計2台分：11月2台 (4) エコドライブ講習会を年2回（8月、2月）実施 ① 目標未達成者より順次受講させる。	(5) 環境教育の推進 ① 朝礼や掲示等を充実させる。 ② 毎月の燃費実績等の情報を提供する。 ・掲示により公表する。（燃費以外の情報も含む。） ③ 環境に関する一般情報を提供する。 ・新聞やネットニュースから有益な情報を紹介する。（掲示する。内容によっては回覧する。）